

テーマ「古代チベット史研究へのアプローチ」

講師：神戸市外国語大学 客員研究員

非常勤講師 西田 愛先生

講義内容

- ①研究(の段階)について
- ②フィールドワークの心得
- ③古代チベット史研究へのアプローチ

生徒の感想

・全く知らないことを調べることは難しく、資料が最も重要な研究材料になるということを知りました。私はチベットについて全く知識がありませんでしたが、食や仏教などの文化について少しは知ることができました。まだまだ知らない国や文化があるので、いろいろと調べるのも良い経験になると思いました。

・ご自身の体験をふまえてのお話は、とても勉強になった。実体験からお話いただいたので、とてもわかりやすく、私たちがこれからするフィールドワークにつながるものが多かったと思う。今日の講演を踏まえて、自分たちの活動も考えていきたいと思う。

・今回の講義で、フィールドワークをするのに事前にたくさん準備をしておかないといけないなと思いました。また、インタビューをするにあたって、コミュニケーションをはかりながらすることで、他の人から良い答えがもらえたり、それ以外のことも教えてもらえることがあることを知りました。これからどういう風に質問すればよいか考えていきたいと思います。

